様式３：公共事業事前評価結果整理表（令和8年度事前評価システム対象事業要求箇所）

施策目標	26.漁獲量の維持・増大	優先順位付けの考え方	漁獲量の減少率が大きく、受益者数が多い地区・箇所ほど優先する。

課室名：水産振興課

県事業名	番号	対象地区・箇所名	振興局等コード	位置		箇所の分類「新・継」	事前評価システムによる評価												総合評価		
							個別事業妥当性評価					事業箇所間優先度評価									
												客観的指標				副次的効果の度合		評価結果	評価システムによる評価結果	特筆すべき事項	採択結果
				市町村	字		事業内容の妥当性	経済効率面の妥当性	環境的側面の妥当性	県が実施することの妥当性	計画の熟度	漁獲量減少率 (%)	受益者数 (人)		ランク	評点	ランク				
水産基盤整備事業	1	和歌山熊野灘	7	那智勝浦町、新宮市沖合	―	新	妥当	妥当	妥当	妥当	妥当	−39.0	451		2	4	1	b	b	海面漁業生産統計調査における当県かつお、きはだ漁獲量について、直近年（R5）を近年5年平均漁獲量と比較して減少率とした。	採択
											基準値	20.7	291.0		基準値	4.0					